

KODOMO PASOCON NEWS

こどもパソコン新聞

【発行】
（株）情報学習新聞社
東京都港区新橋6-14-5
オーイズミ新橋ビル6F
TEL 03-3459-6190
http://www.joho-gakushu.com
Eメール info@joho-gakushu.com

早稲田実業 学校初等部



早稲田実業学校初等部 岩城 純示先生
早稲田実業学校初等部 教頭 阿部 泰久先生

早稲田大学系属の初等部として、三年前の二〇〇二年に開校された早稲田実業学校初等部では、一三年生の子どもたちが学んでいます。

「国分寺キャンパス」には、初等部、中等部、高等部までの一貫教育をおこなうことを目的として設計された、最新の教育施設が整っており、初等部のうちから「情報教育」も扱っている聞き、二年生の授業を見学、同校の阿部泰久教頭先生と、この日の授業を担当された岩城純示先生にお話をうかがいました。

のぞいてみよう！みんなの学校、パソコン学習を紹介！

みんなの学校ではどんなパソコン学習をしているのかな？
東京都の早稲田実業学校初等部と、大阪府の聖母女学院中学校・高等学校、愛知県の享栄高等学校にうかがいました。

学校取材特集
〈1面・2面・3面〉

恵まれた環境

生徒用として広い図書館の中に四十台のウィンドウズXPが並んでいるスペースがあります。

「図書館にあるのは、将来コンピュータを通してインターネットなどで調べたことを、すぐ本で確認したりすることもできるように、この思いからです。」

今は生徒が低学年の子どもたちのみですから、まずコンピュータに「慣れ、親しむ」ことから始めています。

活発な授業

さっそく授業の開始です。まず、岩城先生の号令で、ホワイトボードの前に二年生の子どもたちが座り、前回の授業の復習をします。「クリックってどうするんだっけ？」「ダブルクリックは？」「ドラッグってどうすればいいんだっけ？」などなど。先生の質問に子どもたちは目を輝かせて、元気に答えます。

復習が終わると、いよいよコンピュータの前に座ります。「お絵かきソフトをクリックして、やり方は自分で開発してみてください」と、岩城先生が伝えると、子どもたちは大喜びでいろいろなことを試しています。

子どもたちの意欲を尊重「さきほどの授業で使っていたソフトはワープロ、表計算、お絵かき、ゲーム的な学習、通信ができます。左クリックで立ち上げることができずから、そこから先は子どもたちが自分でマウスの使い方などを学習していきます。『情報』の学習時間は決して多くないのですが、子どもたちは前に習ったことを驚くほど覚えていきますよ。」

子ども用の学習統合ソフトで、お絵かきやパズルをしながらマウスの操作を身に付けていきますが、「先生、画面が真っ黒になっちゃった」と、岩城先生が質問責めになる時もあれば、「子どもたち同士でこれは消しゴムを使えばいいんだよ」「これは筆だよ」となど教えるあう光景も見られます。

とにかく自分の好きなようにコンピュータに触れることがうれしくてたまらない様子の子どもたち。授業の終了を告げると、「次はいつなの？」と次の情報の授業が待ちきれないようです。

「十年前、携帯電話はほとんどの人が持ったばかりだったのに、今や使いこなしています。同じようなことがコンピュータでも起こると思います。いろいろなものがすべて気づいたら当たり

「十年前、携帯電話はほとんどの人が持ったばかりだったのに、今や使いこなしています。同じようなことがコンピュータでも起こると思います。いろいろなものがすべて気づいたら当たり

読者へのメッセージ

「十年前、携帯電話はほとんどの人が持ったばかりだったのに、今や使いこなしています。同じようなことがコンピュータでも起こると思います。いろいろなものがすべて気づいたら当たり



▲ 思い思いにマウス操作をする早稲田実業学校初等部二年生の子どもたちと担任の岩城先生

FUJITSU

ミルトルノコス

FMVでホーム・エンターテインメント。

FMV DESKPOWER

www.fmvworld.net